

感震機能付ブレーカスペース接続器具 機能説明書



 **東邦電気株式会社**

操作方法については「操作説明書」をご覧ください。

<目次>

1. 地震設定	2
2. 遮断時間設定	3
3. 感震動作	4
4. リセット機能	6
5. 地震波感知記憶機能	7
6. 停電補償機能	9
7. 倒壊検知機能	11

1. 地震設定

感知する地震の強さを「5強」または「6弱」に設定します。

設置場所や建物の構造、分電盤および本製品の取り付け状態により、設定した震度未満でも動作する場合や設定した震度以上でも動作しない場合があります。

出荷時は「5強」に設定されています。



2. 遮断時間設定

地震を感知し、感震ランプ(黄)とブザーによる警報発報が開始してから、電気を遮断するまでの時間を「即」、「1分」、「3分」に設定します。

「即」に設定した場合、警報発報開始直後に電気を遮断します。

出荷時は「3分」に設定されています。



3. 感震動作

「1. 震度設定」で設定した地震を感知すると感震ランプ（黄）が点滅し、ブザーが鳴動（断続音）して地震の発生をお知らせします。

電気を遮断するまでの時間が30秒以下になると感震ランプ（黄）が連続点灯、ブザーの鳴動が連続音に変わります。警報発報開始から「2. 遮断時間設定」で設定した時間を経過すると電気を遮断します。

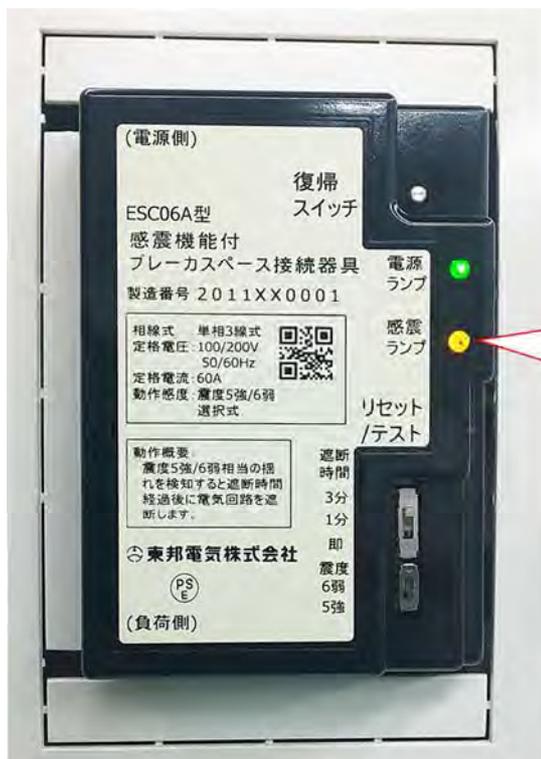
遮断時間設定を「即」に設定した場合、感震動作開始直後に電気を遮断します。

地震を感知すると . . .



感震ランプ(黄)が点滅、
ブザーが鳴動(断続音)し、
警報を発報します。

遮断までの時間が30秒以下になると・・・



感震ランプ(黄)が連続点灯、ブザーが連続音に変わります。

遮断までの時間が経過すると・・・



電気を遮断し、電源ランプ(緑)が連続点灯から点滅に変わります。

4. リセット機能

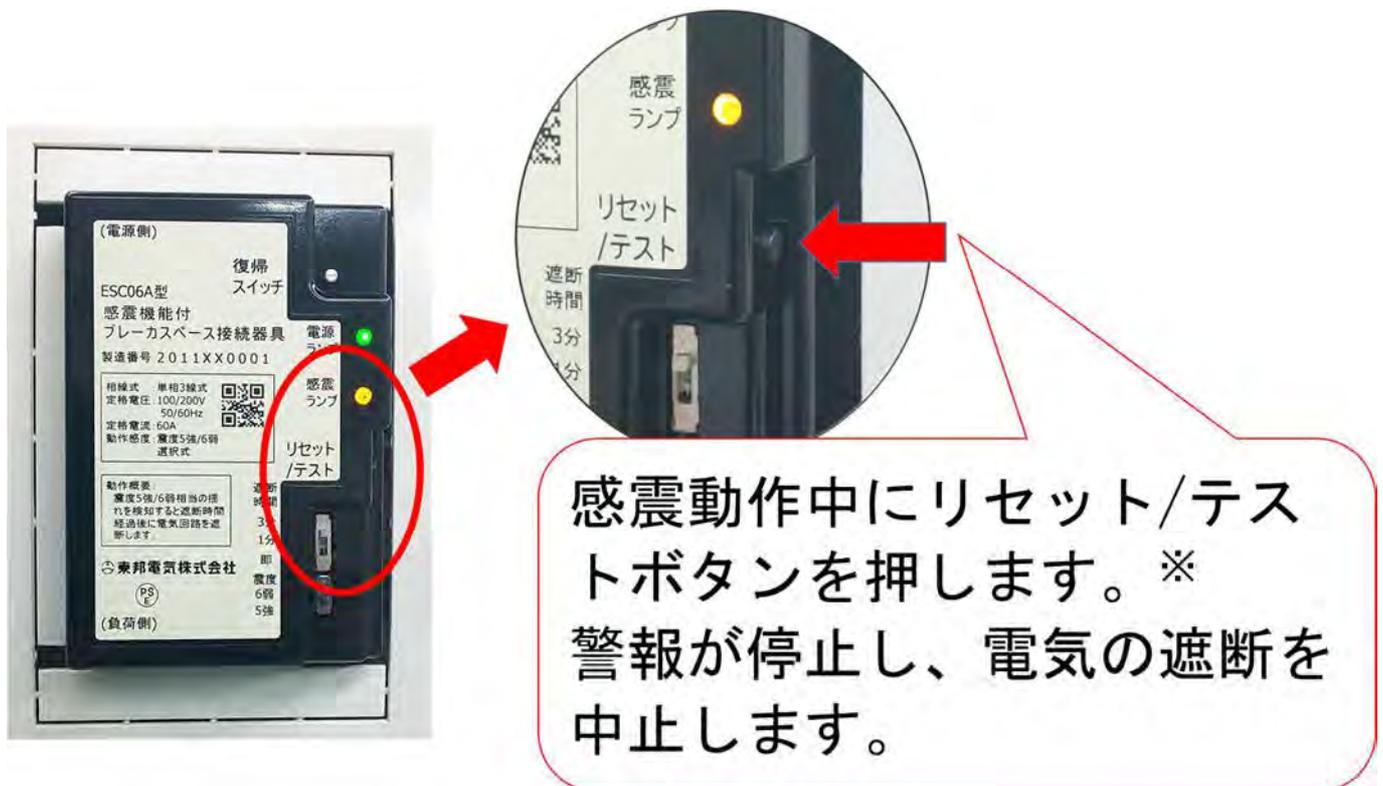
感震動作による警報を停止し、電気の遮断を中止します。

感震動作をリセットする場合は建物内の安全を十分に確認してからリセット作業を行ってください。

感震動作をリセットすると電気は遮断されませんのでご注意ください。

遮断時間設定が「即」の場合は警報発報後に電気が遮断されるため、リセット操作はできません。

リセット後は通常状態に戻り、地震を監視します。



※リセット/テストボタンは横方向に押し込みます。

5. 地震波感知記憶機能

感震動作中に停電が発生した場合、地震を感知したことを記憶し、電気が復電した直後に電気を遮断します。

電気が復電した直後は遮断時間設定にかかわらず、即時に電気を遮断します。

停電中は本装置の機能が停止するため、リセット操作はできません。

地震発生、感震動作が開始 . . .



感震ランプ(黄)とブザーにより警報を発報

感震動作中に停電が発生 . . .



電源ランプ（緑）が消灯し、地震波を感知したことを内部のメモリに記憶します。

電気が復旧し、通電されると . . .



感震ランプ（黄）とブザーにより警報を発報後、即時に電気を遮断します。

6. 停電補償機能

停電が発生してから8秒間は地震の監視を継続します。
停電から8秒間以内に「1. 震度設定」で設定した震度以上の地震を感知すると復電した直後に電気を遮断します。

本機能は遮断時間設定にかかわらず、即時に電気を遮断します。

停電中は本装置の機能が停止するため、リセット操作はできません。

停電が発生 . . .



電源ランプ(緑)が消灯、
内蔵のバックアップ電源
で停電後8秒間は地震の
監視を継続します。

停電から8秒以内に震度設定以上の地震が発生 . . .



地震を感知し、内部のメモリに記憶します。

電気が復旧し、通電されると . . .



感震ランプ(黄)とブザーにより警報を発報後、即時に電気を遮断します。

7. 倒壊検知機能

通常の設置状態から本装置が大きく傾くと家屋が倒壊したと判断し、電気を即時に遮断します。

本機能は遮断時間設定にかかわらず、即時に電気を遮断します。

通常の設置状態から大きく傾くと . . .



感震ランプ(黄)とブザーにより警報を発報後、即時に電気を遮断します。